



## 空き家をまちの交流場所へ！きのかわ空き家活用チームの挑戦

各地で問題になっている「空き家」。和歌山県内における住宅総数に占める空き家率は18.1%と全国3番目に高く（総務省「平成25年住宅・土地統計調査」、問題が深刻化しています。そんななか紀の川市では「空き家を地域資源として活用できないか」と地元の人々が動きはじめています。今回は地域の人々が主体となって空き家活用に取り組む「きのかわ空き家活用チーム」をご紹介します。



粉河地区の空き家の掃除の様子。メンバーだけではなく地域の方の力も借りて掃除を実施。

そんなチームの想いを続ける形で、「きのかわ空き家活用チーム」の活動が今年4月に始まりました。空き家は宿泊場所だけでなく、地域の交流や社会的弱者とされる方々の

「ふる博」。宿泊・場づくりチームとしては、訪れる方々におおいに「ふる博」を満喫してもらいたいという思いで、紀の川市に宿泊して楽しめる「早朝いちご狩り体験」を企画しました。一方、紀の川市を訪れる方々からは泊まる場所がない」という意見が出ることから、宿泊・場づくりチームでは、民泊などの推進にも力をいれて取り組んだそうです。

紀の川の魅力を発信するために、きっかけは、紀の川市が主催した「紀の川ふるふるワークショップ」の「宿泊・場づくりチーム」の活動からでした。2016年度から紀の川市で実施されている「ふる博」。宿泊・場づくりチームとしては、訪れる方々におおいに「ふる博」を満喫してもらいたいという思いで、紀の川市に宿泊して楽しめる「早朝いちご狩り体験」を企画しました。一方、紀の川市を訪れる方々からは泊まる場所がない」という意見が出ることから、宿泊・場づくりチームでは、民泊などの推進にも力をいれて取り組んだそうです。



支援場所など、活用にはさまざまな可能性が広がります。活用チームでは、空き家活用を通して地域の活性化や地域課題の解決につなげようと、様々な活用の仕方を考え、形にする取り組みを行っています。空き家活用をつないでいく役割を活動は、地元の人などからの空き家の情報収集から、空き家の所有者・それを活用する運営希望者・地元の人などと一緒に関わる仕事を考えるなど、地域

とつなぐ活動を大切にしているそうです。活用の過程では地元の人と一緒に活動することに意識をおいています。実際、粉河地区にある空き家では、活用チームのメンバーと地元住民が一緒になって掃除などの整備をおこない、「1日カフェ」をオープンしました。運営希望者にとつては、空き家はゲストハウスやコミュニティカフェの開業など、地域

### きのかわ空き家活用チーム

現在、紀の川市北勢田の空き家を借りて、きのかわ空き家活用チーム報告会&ワークショップを実施中です。

今回のミーティングは  
11月18日(日) 14:00～  
場所：コワーキングスペース「花彩」(紀の川市北勢田)

問い合わせはメールで  
kinokawahouse@gmail.com

拠点となりえます。活用チームでは積極的に、そのような地域を盛り上げる人を発掘し育てることもおこなっていきたくのこと。10年後、20年後の将来、紀の川市に人が増えるよう、たくさん交流場所をつくり、つなげていくことが目標です。(K・K)



(右)「1日カフェ」では、昔懐かしい縁側の雰囲気を出したほか、浴衣での参加を呼びかけました。



### みんなでつくる情報板 わかやまイベントボード

●第14回わかやま城下町バル  
今回も多くのお店が参加。半券1枚で参加店舗のバルメニューが1品楽しめます。当日は「わかやま水辺チャレンジ」も開催。  
日時 10月20日(土) 11:00～22:00  
場所 和歌山市内各地  
参加費 5枚綴りチケット(前売3,200円、当日3,400円)  
問い合わせ 城下町バル実行委員会(070-6503-3797)  
備考 詳細はウェブサイトをご覧ください(<http://wakayamashi.jp/bal/>)。

ケーション術  
職場や家庭などで、自分の考えをうまく伝え、良好なコミュニケーションをとるのはなかなか難しいもの。男性のためのコミュニケーション術講座です。  
日時 10月28日(日) 10:00～12:00  
場所 和歌山ビッグ愛9階りいぶる会議室A  
講師 吉岡 俊介さん(シニア産業カウンセラー、キャリア・コンサルタント)  
参加費 無料  
定員 30名(要申し込み)  
問い合わせ・申込み 和歌山県男女共同参画センター「りいぶる」(TEL 073-435-5245、FAX 073-435-5247、Eメール libre@sirius.ocn.ne.jp)

●狩猟の魅力研修会  
現役ハンターの講演、狩猟免許の取得に関する相談など。  
日時 10月27日(土) 13:00～16:00  
場所 和歌山市南コミュニティセンター  
参加費 無料(要申し込み)  
定員 80名  
問い合わせ・申込み 和歌山県農業環境・鳥獣害対策室(TEL 073-441-2906、FAX 073-428-072、Eメール e0703002@pre.f.wakayama.lg.jp)  
備考 10月19日締め切り。

●第13回「まっせ・はしもと」柿の即売会、加工品の販売のほか、ステージイベント、フリーマーケットなども。  
日時 11月4日(日) 9:00～16:00  
場所 県立橋本体育館  
入場料 無料  
問い合わせ 実行委員会(073-6-33-6113・橋本市農林振興課)  
備考 JR・南海橋本駅から会場までシャトルバスを運行。

このほかの情報もたくさん掲載！「わかやまイベントボード」  
URL <http://eventboard.shiminjuku.jp/>

### NPO 法施行 20 周年・わかやま NPO センター「認定 NPO 法人化」記念事業

## シンポジウム 地域づくりのこれから

市民主体の公益活動を担う団体が法人格を取得することができる「特定非営利活動促進法(NPO法)」が施行されて今年12月で20周年を迎えます。全国では約51,000、和歌山県内では約390の特定非営利活動法人(NPO法人)が活動しており、地域で様々な活動を展開しています。一方、地域は人口減少のほか、少子化の進行や高齢化率の上昇など、地域の活力が失われかねない事態が目の前に迫っています。今後の地域づくりは、行政だけではなく、市民や企業等、地域を構成する様々な主体との連携・協働が欠かせないといわれています。そこで、今回のシンポジウムでは特に市民主体の公益活動「市民活動」と行政との関係をベースに、地域づくりの今後を考えます。

日時 ● 10月21日(日) 13:30～16:30  
場所 ● ホテルアバローム紀の国 鳳凰の間  
参加費 ● 無料(終了後に懇親交流会あり。参加費5,000円予定)  
定員 ● 100名(要申し込み)  
対象 ● NPO・ボランティア団体関係者、地方議会議員、行政関係者、その他地域づくりに関わっているみなさま

参加をご希望の方は、お名前、ご所属、連絡先、懇親会(会費5,000円予定)参加の有無、以下のアンケートへのご回答を添えて、電話・FAX・E-mailでわかやまNPOセンターまでお申し込みください。  
【アンケートにご協力ください】(個人を特定しない形で集計し、当日集計結果をお知らせします)  
(1) お住まいの自治体における協働推進の必要性について、どうお考えですか？  
a) とても必要である b) 必要である c) 必要ではない d) わからない  
(2) お住まいの自治体における協働推進の施策体系の整備状況について、どうお考えですか？  
a) 進んでいると思う b) あまり進んでいないと思う c) 進んでいない d) わからない  
(3) お住まいの自治体における住民自治の拡充の必要性について、どうお考えですか？  
a) とても必要である b) 必要である c) 必要ではない d) わからない

- [1] 県内市町村「協働」実態調査報告  
これまで5回、都道府県と主要都市で実施された「市民と行政との協働」に関する実態調査を今年9月、和歌山県全市町村を対象に実施。市民と行政の「協働」を進める制度はどうなっているのか、結果を報告します。
- [2] 講演「地域づくりの主役は誰か」  
講師：川北秀人さん(IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表)  
今後5年、10年、15年後…と将来を見据えたまちづくりのあり方を提案し続けている川北さん。昨年7月、今年2月の和歌山市内での講演も大きな反響をいただきました。今後のまちづくりに必要な視点、実践に必要なポイント等をたっぷりとうかがいます。
- [3] 鼎談「NPO・市民活動への応援メッセージ」  
パネリスト：川北秀人さん、上前喜彦さん(素和歌)、堀内秀雄(わかやまNPOセンター副理事長)  
講演をいただいた川北さん、和歌山と京都と行き来しながら音楽活動をおこなっている上前さん、そして和歌山県内のNPO活動を草創期から見守ってきた、わかやまNPOセンター副理事長の堀内の3名による「有識者×市民代表×NPO」のクロストーク。やわらかく、これからのまちづくりに必要な要素をひもときます。
- [4] 市民活動へのメッセージソング  
「ありのまま(素)なごやかに(和)うたう(歌)」をコンセプトに活動するユニット「素和歌」。上前喜彦さんと実理さんによるすてきなライブ。今後のまちづくりに向けて一緒に元気になりましょう！

特定非営利活動法人わかやま NPO センター  
〒640-8331 和歌山市美園町 5-6-12  
TEL 073-424-2223 (平日10時～17時・業務都合で不在ことがあります)  
FAX 073-423-8355 E-mail info@wnc.jp